



SAGA 2024 国スポ 全障スポ

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

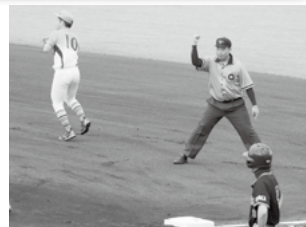


来年佐賀県で開催される国民スポーツ大会（国民体育大会）。有田町では「ウエイトリフティング」と「軟式野球」が行われます。国スポ NEWS では、開催に向けた有田町実行委員会の取り組みについて紹介します。

●軟式野球国スポリハーサル大会が開催されました。

開始式で始球式を行う松尾町長▼

5月20日（土）～22日（月）、第45回西日本軟式野球大会（1部）が国スポ軟式野球会場となる6市町（唐津市、伊万里市、武雄市、嬉野市、鹿島市、有田町）合同で開催され、赤坂球場でも1・2回戦の3試合を行いました。赤坂球場は、昨年10月に行われた天皇賜杯全日本軟式野球大会の会場にもなりましたが、全国規模の大会運営にあたり、有田町軟式野球連盟をはじめ関係スタッフ一同は、国スポを見据えた本番さながらの動きでリハーサル大会に臨みました。



●曲川小学校にてウエイトリフティングのデモンストレーションを行いました！

6月2日（金）に曲川小学校6年生58人を対象に学校訪問2024を実施しました。県と町から国スポをPRする講話の後、講師に昨年の国体にも出場した谷口源太選手（有田町丸尾出身）と丹下拓也選手を招き、ウエイトリフティング競技（WL競技）のデモを行いました。子どもたちも実際に本物のバーに触れ重さを体感したり、スクワットの方法やフォームを教わったりするなどして競技の魅力に触れました。



▲子どもたちによる段ボール製バーベルでの実演

◀デモを行う谷口源太選手



瞬発力の競技といわれるWL競技。垂直跳びの要領で上方向にジャンプし、バーベルを持ち上げます。

知っく情報!! vol. 3

前回、昭和51年に佐賀県で開催された「若楠国体」。当時新築した文化体育館でウエイトリフティングが行われ、佐賀県選手として有田町からも諸岡利昭選手（故人・下内野・写真上段左）が出演しています。



◀文化体育館にて（南側正面入口より国道をのぞむ）